

科目名称	疾病の成り立ちⅢ(呼吸器・循環器・消化器系)	学年学期	単位数	時間数
		1 学年後期		
担当教員	渡辺浩毅 玉井惇一郎	授業に関わる実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有(医師) <input type="checkbox"/> 無	

【1】 授業概要

主要な呼吸器・循環器・消化器疾患についての病態生理、治療について学ぶ。

【2】 学習目標

1. 主要な呼吸器疾患の病態生理、治療について理解できる。
2. 主要な循環器疾患の病態生理、治療について理解できる。
3. 主要な消化器疾患の病態生理、治療について理解できる。
- 4.

【3】 ディプロマポリシーとの関連性

I. 人に関心を持ち多様な人間を理解する力

1. 人間を生活者として捉えることができる。
 2. 人間の生命、尊厳及び権利を尊重し、多様な価値観をもつ人間を理解することができる。

II. 看護を実践する力

1. 対象の健康状態の変化に気づくことができる。
 2. 安全に科学的根拠に基づいた看護援助を実践できる。
 3. 様々な場で生活する人々を支援するための援助を考えることができる。

III. 人間関係を構築する力

1. 対象とより良い人間関係を築くことができる。
 2. 多職種と連携・協働するための人間関係を築くことができる。

IV. 主体的に学び続ける力

1. 自己の資質向上のために学び続ける必要性を理解できる。
 2. 自己の看護観をもちキャリアデザインを描くことができる。

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	呼吸器疾患1	講義
2	呼吸器疾患2	講義
3	循環器疾患1	講義
4	循環器疾患2	講義
5	消化器疾患1	講義
6	消化器疾患2	講義
7	消化器疾患3	講義
8	消化器疾患4	講義
9	まとめ 筆記試験	

【5】 評価方法

筆記試験

【6】 教科書

石原 照夫他著 看護学入門8 成人看護Ⅰ メヂカルフレンド社 2022年

【7】 参考書

【8】 受講生へのメッセージ